

## 大学院工学研究科工学専攻

### ディプロマ・ポリシー

工学専攻では、別に定める修了要件を満たした学生に博士（工学）の学位を授与し、以下の知識、能力、態度が身につけていることを保証します。

1. 自立して研究を行うための専攻分野に関する最先端の知識と周辺領域に関する豊かな学識を十分に持ち合わせている。
2. 専攻分野における未解で重要な問題に対して、統合化や定量化を含む最先端の手法により、既存の理論や概念の拡張、再定義ができる。
3. 新たな概念の構築に対して、十分な学識と革新性、自律性、倫理観を持って積極的に参画をしようとする態度を身につけている。
4. 他者と協力して俯瞰的視点から課題解決に当たることができるマネジメント力、リーダーシップを具え、細分化する専門分野の枠を超えて実践的に活躍できる。

### カリキュラム・ポリシー

工学専攻では、専攻の人材養成に関する目的を達成するため次の方針に沿って教育を行います。

1. 修士課程で培った高度な専門性を要する研究開発能力をもとに、自ら高度で幅広い専門知識を習得するとともに、研究を通じた教育や実践により創造的研究の企画能力、推進能力、研究成果の論理的な表現能力、外国語での論文発表能力を高めてゆくことができます。
2. 他専攻の授業科目もしくは本学学部の授業科目又は他大学大学院の授業科目の履修を可能とし、学際的な分野の学習や異分野交流の機会を幅広く得ることができます。